



伊関の風

令和2年5月25日発行 5月号

西之表市立伊関小学校

〒 891-3221

西之表市伊関 461-1

TEL 0997-28-0226

積み重ねで基礎基本（見えないファインプレー）

「伊関小のみなさん。おはようございます。今日の朝の活動は〇〇です。～」朝の校内放送とともに、子供たちが活動を始めます。朝の会の前に、一輪車や縄跳び、ドラゴンコースでのランニング、ダイヤモンドスクール活動（ボランティア）に取り組んでいます。また、土曜授業を生かして、学力・体力向上に本年度も取り組みます。5月は、短縄・長縄の練習に取組みました。子供たちは、汗をかきつつ楽しみながら活動していました。本校では、なわとびや一輪車、ランニングのチャレンジカードを作成し取組やステップアップの記録ができるようにしています。自分の努力と成長の足あととして振り返り、「ここまで頑張った。」「こうして自分ではできるようになった。」等と個々の自信に結び付けることができます。今年も、合同運動会やロードレース大会、縄跳び大会等を楽しみにしててください。

先生方も負けじと頑張っています。来る7月1日、本校で地区の道徳教育研修会が行われます。本校の全学年が研究授業を行います。研修会に向け、昨年度末から道徳の授業充実に向け実践研究に取り組んでいます。特に、4月・5月は先生方同士で授業参観や授業提供を行ったり、放課後も道徳の授業づくりにアイデアを出し合ったりしています。授業充実に向け、日々コツコツ取り組んできたことが子供の姿として必ず実を結ぶと思います。こちら楽しみです。

さて、スポーツの名場面として、甲子園球場が守備で華やかな動きをしてボールをキャッチする様子等がファインプレーとして紹介されます。人々を感動させるファインプレーは、偶然に起るものではありません。ファインプレーは、練習や努力によって生まれるもの。ピッチャーの投げる方向や打者の構え方などいろいろな情報を基に、前もって打球の飛び方向を予測して守備をしているから難しい打球をキャッチできるのではないかと思います。一見華やかさにかげ見たいにはすごいといった感はない基本のプレーができてこそファインプレーは生まれるものであると思います。

当たり前前を当たり前前にできるようにするためには、日々の取組や心がけ、努力の積み重ねがとても大切です。伊関小は、直向きにコツコツ努力する子供たちの姿でいっぱいです。



【新型コロナに負けない伊関小】～これからも～

入学式や卒業式、学習発表会などで地域の方から大切な盆栽や花鉢をお貸しいただいていますが、新型コロナウイルスの影響で大変な子供たちに少しでも心の潤いをとを考えてくださり、美しい花を鑑賞する場を提供していただきました。また、5月12日、一人50枚のマスクをプレゼントしていただきました。寄贈して下さったのは、北南コンクリート様・株式会社熊健様・大慶興業様・太公陸運様です。本校では、「友達と心はいつもびったんこ 体ははずエチケット」を合い言葉に、3密を避ける手立てを講じるとともに、うがい手洗顔を徹底し、感染症防止に取り組んでいます。子供たちの意識も向上し、自ら気を付けるようになっていきます。



【SGリーダー】

本年度のスクールガード・リーダーの見守りが始まりました。月1・2回の登下校の時間帯に校区の見守りをさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



避難訓練（地震・津波）

5月7日（木）に避難訓練を行いました。

「地震発生後、津波警報が発表された。」という想定で、本番さながらの真剣なまなざしで訓練を実施しました。

いつどこで発生するか分からないのが地震や津波などの自然災害です。地震・津波等の際に、家族がどこに避難し、どこで待ち合わせるかなどを具体的に確認しておいてください。「自分の命は自分で守る。」を合言葉に、一人一人の大切なかけがえのない命をしっかりと守ることができるよう、様々な備えをしておく大切さを話し合いました。



津波の心配があるため、木折坂へ二次避難

津波がくる！

緊急時の動きについて（確認）

- 本校では、今回の訓練のとおり、地震後の一次避難は、「校庭」です。また、地震後に津波警報が出された場合は、「木折り坂方面」に避難します。

運動能力調査の実施

がんばりました！（5月11日、20日）

伊関小では、毎年全校児童が運動能力調査にチャレンジします。

今年は感染症予防のため、友達との間を空けながら50m走や立ち幅跳び、ソフトボール投げ、20mシャトルランなどの様々な種目の記録更新に挑戦しました。

伊関っ子たちは、自己ベストを更新しようと真剣に粘り強く取り組みました。その結果、みんな、昨年よりも随分と記録を更新できました。スポーツの盛んな伊関魂を垣間見ることができ、頼もしく感じました。



50mを力走する2年生

まだまだ走る！負けないぞ

いじめ問題を考える週間

～カシミアの心（思いやり・感謝）を大切に～

伊関小学校では、毎学期の始めの1週間に「いじめ問題を考える週間」を設定しています。

いじめ防止の標語を作ったり、道徳の時間などに「いじめ問題」についてみんなで真剣に考えたりしています。



令和元年度末、伊関小には、いじめはありません。
しかし、もし、学校が気付いていない問題等がある場合は、些細なことでもすぐ担任（学校）にご相談ください。

海岸清掃

5月9日（土）、浜脇の海岸において、海岸清掃を実施しました。子どもたちは、国内外から流れ着いたと考えられる空瓶やペットボトル、洗剤などのプラスチックの容器など、たくさんのゴミを拾いました。

コロナウイルスが終息して、きれいになった海岸にたくさんの観光客が来られますようにと子供の願いが日記に書かれていました。



種子島のきれいな海を、私たちの手で守ろう！